

# 新規上場申請のための有価証券報告書

( I の部) の訂正報告書

株式会社コマースOneホールディングス

**【表紙】**

**【提出書類】** 新規上場申請のための有価証券報告書（Ⅰの部）の訂正報告書

**【提出先】** 株式会社東京証券取引所  
代表取締役社長 宮原 幸一郎 殿

**【提出日】** 2020年3月23日

**【会社名】** 株式会社コマースOneホールディングス

**【英訳名】** Commerce One Holdings Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役 岡本 高彰

**【本店の所在の場所】** 東京都千代田区四番町6番地東急番町ビル

**【電話番号】** 03-5745-3888(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役兼管理本部長 田中 耕一

**【最寄りの連絡場所】** 東京都千代田区四番町6番地東急番町ビル

**【電話番号】** 03-5745-3888(代表)

**【事務連絡者氏名】** 取締役兼管理本部長 田中 耕一

### 1 【新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)の訂正報告書の提出理由】

2020年3月4日付をもって提出した新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)の記載事項のうち、「第一部 企業情報 第2 事業の状況 1 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等」、「第一部 企業情報 第2 事業の状況 5 研究開発活動」、「第一部 企業情報 第3 設備の状況 2 主要な設備の状況 (2) 国内子会社」、「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 4 コーポレート・ガバナンスの状況等 (1) コーポレート・ガバナンスの概要 ③ 企業統治に関するその他の事項」、「第一部 企業情報 第4 提出会社の状況 4 コーポレート・ガバナンスの状況等 (5) 株式の保有状況 ② 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式」の記載内容の一部を訂正するため、新規上場申請のための有価証券報告書(Iの部)の訂正報告書を提出するものであります。

### 2 【訂正事項】

第一部 企業情報	1頁
第2 事業の状況	1
1 経営方針、経営環境及び対処すべき課題等	1
5 研究開発活動	1
第3 設備の状況	1
2 主要な設備の状況	1
第4 提出会社の状況	2
4 コーポレート・ガバナンスの状況等	2

### 3 【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_ 頁で示してあります。

## 第一部 【企業情報】

### 第2 【事業の状況】

#### 1 【経営方針、経営環境及び対処すべき課題等】

(訂正前)

記載なし

(訂正後)

文中の将来に関する事項は、提出日現在において当社グループが判断したものであります。

#### 5 【研究開発活動】

(訂正前)

当社には研究開発部門はありません。

グループ各社のシステム開発部門が自社製品バージョンアップとその拡張をそれぞれ担っております。

従って以下の記載は省略いたします。

(訂正後)

該当事項はありません。

### 第3 【設備の状況】

#### 2 【主要な設備の状況】

(2) 国内子会社

(訂正前)

- (注) 1. 現在休止中の主要な設備はありません。  
2. 帳簿価額のうち「その他」は、工具、器具及び備品の合計です。  
3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
4. 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員です。

(訂正後)

- (注) 1. 現在休止中の主要な設備はありません。  
2. 帳簿価額のうち「その他」は、工具、器具及び備品の合計です。  
3. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。  
4. 従業員数欄の〔外書〕は、臨時従業員の年間平均雇用人員です。  
5. 本社はいずれも賃借物件であり、年間賃借料は㈱フューチャーショップにおいて82,714千円、㈱ソフテルにおいて9,318千円であります。

## 第4 【提出会社の状況】

### 4 【コーポレート・ガバナンスの状況等】

#### (1) 【コーポレート・ガバナンスの概要】

##### ③ 企業統治に関するその他の事項

(訂正前)

##### i. 株主総会の特別決議要件

当社は会社法第309条第2項に定める特別決議要件について、議決権を行使することができる株主の3分の1が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行う旨を定款に定めています。これは、株主総会における特別決議の定足数を緩和することにより、株主総会の円滑な運営を行うことを目的とするものです。

(訂正後)

##### i. 自己株式の取得

当社は、会社法第165条第2項の規定により、取締役会の決議によって自己の株式を取得することができる旨を定款で定めております。これは、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするため、市場取引等により自己の株式を取得することを目的とするものであります。

##### j. 株主総会の特別決議要件

当社は会社法第309条第2項に定める特別決議要件について、議決権を行使することができる株主の3分の1が出席し、その議決権の3分の2以上をもって行う旨を定款に定めています。これは、株主総会における特別決議の定足数を緩和することにより、株主総会の円滑な運営を行うことを目的とするものです。

#### (5) 【株式の保有状況】

##### ② 保有目的が純投資目的以外の目的である投資株式

##### a. 保有方針及び保有の合理性を検証する方法並びに個別銘柄の保有の適否に関する取締役会等における検証の内容

(訂正前)

保有する政策投資株式については、定期的に取締役会にて当初の保有目的や上記方針に照らし、継続保有することの合理性を検証しております。

(訂正後)

保有する政策投資株式については、毎年、取締役会にて当初の保有目的や上記方針に照らし、エンジニアの派遣等を通じた過去1年間の取引状況や業績の状況などの検証を実施し、継続保有することの合理性を検証しております。

当事業年度においては、2019年6月の取締役会にて各保有銘柄の業績の状況を勘案し、エンジニアの派遣等を通じた関係構築や情報技術力の向上が当社グループの企業価値の向上に資すると判断し、全銘柄の保有を継続することとしております。

c. 特定投資株式の銘柄ごとの株式数、貸借対照表計上額等に関する情報

(訂正前)

特定投資株式

銘柄	当事業年度	前事業年度	保有目的、定量的な保有効果 及び株式数が増加した理由	当社の株式の保有の有無
	株式数(株)	株式数(株)		
	貸借対照表計上額 (千円)	貸借対照表計上額 (千円)		
Wistron Information Technology & Services Corporation	1,352,633	1,570,780	主にエンジニアの派遣を通じて当社グループの情報技術向上のための協力関係の維持のため継続して保有しております。 株式配当及び株主割当増資の引き受けのため株式数が増加しております。	無
	574,598	202,387		

(訂正後)

特定投資株式

銘柄	当事業年度	前事業年度	保有目的、定量的な保有効果 及び株式数が増加した理由	当社の株式の保有の有無
	株式数(株)	株式数(株)		
	貸借対照表計上額 (千円)	貸借対照表計上額 (千円)		
Wistron Information Technology & Services Corporation	1,352,633	1,570,780	主にエンジニアの派遣を通じて当社グループの情報技術向上のための協力関係の維持のため継続して保有しております。 <u>定量的な保有効果については、記載が困難であり、保有の合理性は、a. に記載の方法で検証しております。</u> 株式配当及び株主割当増資の引き受けのため株式数が増加しております。	無
	574,598	202,387		